

令和6年度 上尾市立上平中学校 学校評価

1 実施時期

(1) 自己評価

令和7年 1月9日

※自己評価の参考資料として

- ・生徒アンケート 令和6年12月22日
- ・保護者アンケート 令和6年12月22日

(2) 学校関係者評価

令和7年 2月13日

2 実施内容

(1) 自己評価（生徒アンケート・保護者アンケートも同様）

①自己評価の内容（段階評定法で4・3・2・1から選択）

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。
5	I C T（クロームブック）を使った授業が充実している。
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。
12	生徒会活動が充実している。
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。

- ②参考として生徒アンケート、保護者アンケートも同様の内容で実施
- ③学校関係者評価委員会の開催

自己評価結果（生徒アンケート、保護者アンケートを参考）を学校関係者評価委員会で説明し、課題や成果について様々な角度から意見や感想をいただいた。

3 成果

(1) 自己評価の結果

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.29
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.36
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	3.04
5	I C T（クロームブック）を使った授業が充実している。	3.26
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	3.22
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.26
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.13
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	3.24
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.00
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	2.83
12	生徒会活動が充実している。	2.88
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	2.25
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	3.00
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.16
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.26
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	2.89
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	3.49
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	3.30
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	3.14

- ・「自己評価」の結果から、本校の教職員は、自校の教育をおおむね肯定的に捉えている。

・「自己評価」の結果で特に平均値が高かった項目は、「授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。」「困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。」「上平中学校ではいじめを絶対に許さないために未然防止や迅速な対応をしている」である。

- ・「生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。」については、落ち着いた態度で授業に臨む生徒がほとんどであり、学校全体が落ち着いている状況を表している。

- ・「困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。」については、教育相談部会やさわやか相談室との連携により、困ったことや悩んでいることを教員や相談員に打ち明けてくれる生徒が多くなった。しかし、生徒のアンケートでは低い数値を示しているので、まだ、悩みを抱えている生徒が多く隠れていることが考えられる。
- ・「いじめを絶対に許さないために未然防止や迅速な対応をしている」については、小さな問題も見逃さず、特に初期対応の大切さを重点に置きながら組織的に対応することで、生徒の安心感にもつながったと考えられる。

・「自己評価」の結果で特に平均値が低かった項目は、「家庭学習をしっかりと行っている。」「総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。」「学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。」である。

- ・家庭学習については、宿題の頻度も教科ごとに異なり、家庭学習を把握することが困難となっている。また、ICT機器を活用した家庭学習の定着をすることにより、把握できると考える。
- ・総合的な学習については、3年間を見通して系統立てて計画をすることで、より探究活動が深められると考える。来年度の教育課程で計画するように検討中である。
- ・学校内外のボランティアについては、ボランティアを募集する回数が激減しており、活動したくてもできていない状況がある。活動したい生徒自ら考えて行動する指導をし、地域に貢献できる生徒の育成に努める。また、部活動の日時が制限され、部活動ごとに参加していたボランティア活動に参加できなくなっている現状もある。

5 今後の課題

今回の自己評価から、以下の項目を本校の課題として捉えた。

(1) 生徒主体の学校づくり

主体的・対話的で深い学びを目指す授業の展開とともに、学校教育活動全般において、生徒を主体とした指導を常に念頭に置き、生徒に考えさせ、行動させ、できたら褒める指導を繰り返し行う。

(2) 教育相談体制のさらなる充実

一人で悩むことなく、誰かに相談できる体制を確立する。学校では教員や相談員はもちろんだが、家庭や民間の相談機関も紹介し、悩んだ時に誰かに打ち明けられる状況をつくる。

(3) 思いやりの心の育成

ボランティア活動に参加する生徒の数が少なくなっているが、地域からいろいろな場面で中学生が助けてくれたとの連絡をいただいた。

ボランティア活動に限らず、誰かのために役に立つ喜びや楽しみを味わわせることで、思いやりの心を育成していく。

< 参考 >

① 生徒アンケート

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	3.58
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.42
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.74
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	3.52
5	I C T (クロームブック) を使った授業が充実している。	3.36
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	3.53
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.44
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.38
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	3.32
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.36
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	3.34
12	生徒会活動が充実している。	3.52
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	1.98
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	2.85
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.57
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.46
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	3.21
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	2.83
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	3.19
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	3.20

② 保護者アンケート

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	3.23
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.13
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.45
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	2.90
5	I C T (クロームブック) を使った授業が充実している。	2.86
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	2.92
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.24
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.18
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	2.93
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.13
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	2.84
12	生徒会活動が充実している。	3.05
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	1.95
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	2.43
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.33
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.16
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	2.87
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	2.46

19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	2.83
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	3.14

③ 学校関係者評価委員の意見・感想

○ 意見・感想

- ・ ボランティア活動については、地域の取組としての課題であるので今後とも協力しながらやっていきたい。ボランティアに参加してくれている生徒は、とてもよく働いている。
- ・ 「生徒会活動が充実している」の項目にあてはまる上中祭は、学校の負担が大きいと思うが継続させていただきたい。生徒会とPTAがより協力して進めていきたい。
- ・ 「あいさつ」はとてもよくできている。今後も継続的に指導してほしい。

○ 評価

- ・ 本校の学校評価は妥当である。